

シンポジウム「秘密法と公文書管理」 ～秘密保護法の現状と公文書管理・情報公開～

第一東京弁護士会では、この度、下記要領により、秘密保護法の現在運用状況と公文書管理や情報公開など国・自治体の情報のあり方について、各方面からの講師を迎え、シンポジウムを開催することいたしました。奮ってご参加ください。

◆日 時◆平成29年9月4日(月)

午後5時30分～午後8時(受付開始：午後5時)

◆場 所◆弁護士会館12階 講堂 ◆定 員◆100名(当日先着順)

プログラム予定

基調講演

- ◆青島 顕 記者 (毎日新聞社)
- ◆森田 明 弁護士 (神奈川県弁護士会会員
元内閣府情報公開・個人情報保護審査会委員)
- ◆三宅 弘 弁護士 (第二東京弁護士会会員
現内閣府・公文書管理委員会委員)
- ◆林 純子 弁護士 (東京弁護士会会員、ムスリム違法捜査弁護団)

報告：「秘密保護法被告事件手続の論点」

- ◆上柳 敏郎 (第一東京弁護士会秘密保護法対策本部 本部長代行)
- ◆山縣 秀樹 (第一東京弁護士会秘密保護法対策本部 事務局長)



主催：第一東京弁護士会

共催：日本弁護士連合会、関東弁護士会連合会、東京弁護士会、第二東京弁護士会

問い合わせ先：第一東京弁護士会 人権法制課 TEL.03-3595-8583